

2014年3月28日

各 位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証第一部)

「Railway Story スペシャル 東北復興の鉄路を行く」 東北地区のケーブルテレビ 17 局で無料放送が決定

当社が制作した、オリジナル番組「Railway Story スペシャル 東北復興の鉄路を行く」が東日本大震災により大きな被害を受けた3局（別紙※印）を含む、東北地区のケーブルテレビ合計17局で無料放送されることが決定いたしました。

同番組は、WOWOW開局とともにスタートした、世界の鉄道紀行番組です。世界各国の鉄道の歴史と現状、鉄道を囲む広大な自然と観光名所をデジタル・ハイビジョンの美しい映像でお送りしています。放送開始より24年間でヨーロッパ、アメリカ、アジア、アフリカなど、61の国と地域を旅してきました。

スペシャル編となる今回の舞台は、震災からの復興に向けて歩み続ける東北です。「エンターテインメントにできること。」というメッセージの下、エンターテインメントを通じて人々の心に安らぎや活力を生み出すことを目的に企画・制作いたしました。番組では東北を走る各種路線に乗り込み、会津若松から青森まで北上します。美しい自然風景、素朴な伝統文化、そして温かい“おもてなし”に満ちた東北を旅します。

今回、被災された東北地区の方々に一人でも多くご覧いただきたいという思いから、東北地区ケーブルテレビ局のコミュニティチャンネルで無料放送いたします。放送が決定したケーブルテレビ各局の放送日時は別紙の通りです。

WOWOWは、「エンターテインメントにできること。」というメッセージの下、これからもエンターテインメントの力を信じて新しい挑戦を続けてまいります。

【お問い合わせ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

「Railway Story スペシャル 東北復興の鉄路を行く」東北地区ケーブルテレビ放送一覧

放送局	放送予定日
青森ケーブルテレビ株式会社	Part1 4/5(土)午後 2:00～、 Part2 4/12(土)午後 2:00～ Part3 4/19(土)午後 2:00～、 Part4 4/26(土)午後 2:00～
株式会社八戸テレビ放送	5/4(日)、11(日)、18(日)、25(日) すべて午後 4:00～
株式会社 秋田ケーブルテレビ	5月以降、順次放送予定
岩手ケーブルテレビジョン株式会社	5月以降、順次放送予定
水沢テレビ株式会社	5月以降、順次放送予定
北上ケーブルテレビ株式会社	5月以降、順次放送予定
株式会社 遠野テレビ	4/5(土)、6(日)、12(土)、13(日) すべて午後 1:00～
三陸ブロードネット株式会社※	5月以降、順次放送予定
株式会社 一関ケーブルネットワーク	Part1 4/6(日)夜 9:00～、 Part2 4/13(日)夜 9:00～ Part3 4/20(日)夜 9:00～、 Part4 4/27(日)夜 9:00～
気仙沼ケーブルネットワーク株式会社※	5月以降、順次放送予定
仙台CATV株式会社	Part1 4月放送、Part2 5月放送 Part3 6月放送、Part4 7月放送
宮城ケーブルテレビ株式会社※	Part1 4/29(火)夜 8:00、Part2～4 順次放送予定。
ニューデジタルケーブル株式会社 <大崎ケーブルテレビ>	5月以降、順次放送予定
株式会社ケーブルテレビ山形	Part1 4/6(日)夜 10:00～、 Part2 4/13(日)夜 10:00～ Part3 4/20(日)夜 10:00～、 Part4 4/27(日)時間未定
株式会社ニューメディア	5月以降、順次放送予定
西会津町ケーブルテレビ	5月以降、順次放送予定
伊達市ケーブルテレビ	5月以降、順次放送予定

※東日本大震災により大きな被害を受けた局

* 放送日時は変更になる場合がございます

* 放送未定局につきましては、確定次第 WOWOW オンライン (<http://wowow.co.jp/railway>) でご案内いたします。

Railway Story スペシャル 東北復興の鉄路を行く」番組概要

初回放送

2014年3月8日(土)、9日(日) 午前9:00~ [WOWOW プライム] (全4回)

番組内容

■ Part-1 粘り強き会津の心を感じて

今も原発事故の風評被害と戦う、福島が舞台。会津武士の故郷・会津若松から、紅葉が美しい絶景路線・会津鉄道に乗り大内宿へ。蔵とラーメンの町・喜多方を探訪した後、磐越西線で猪苗代湖と磐梯山を望み、野口英世記念館を訪問。福島からは、震災で大きな被害を受けながらも完全復旧した阿武隈急行に乗り。阿武隈川下りなどを楽しみながら、一路仙台を目指す。



■ Part-2 おくのほそ道を旅して

松尾芭蕉の紀行文集「おくのほそ道」をたどる。復興拠点としてにぎわう仙台から旅をスタートし、仙山線に乗り山寺へ。再び仙台から仙石線に乗り、日本三景の一つ松島へ。そして世界遺産の平泉へと、「おくのほそ道」に登場する名所を訪れる。さらに足を延ばし、震災により大きな被害を受けた大船渡線で、港町気仙沼を訪問。そして奇跡の一本松を目指す。



■ Part-3 みちのく文学の故郷を訪ねて

東北文学の故郷を巡る。古くから製鉄の町として栄えた釜石から釜石線に乗り、柳田國男が編纂した民話集「遠野物語」の舞台、遠野へ。そして「銀河鉄道の夜」の宮沢賢治の故郷・花巻を訪れる。さらに東北本線で歌人・石川啄木にゆかりの深い盛岡へ向かい、わんこそばなどを味わった後、高原を進む山田線に乗り、美しい海岸が広がる宮古を目指す。



■ Part-4 絶景の三陸海岸に沿って

宮古から、三陸海岸の絶景と食を満喫する旅。日本三大鍾乳洞の一つ、龍泉洞を訪れた後、震災で大きな被害を受けながら、5日後に一部区間の運転を開始した三陸鉄道北リアス線に乗り。田野畑で大津波語り部&ガイドツアーに参加した後、久慈を目指す。人気ドラマのロケ地で名物ウニ弁当を味わい、八戸線に乗り。三陸海岸の絶景を望み、青い森鉄道に乗り換え浅虫温泉を経て、青森を目指す。

